

芦水管第A9号  
令和3年5月14日

芦屋市上下水道事業経営審議会  
会長 西尾 宇一郎 様

芦屋市長 伊 藤 舞

水道事業及び下水道事業の経営のあり方について（諮問）

芦屋市水道事業及び下水道事業（以下「上下水道事業」という）は阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ、自然災害対策に対応すべく老朽管路の更新や施設の耐震化等を進めてまいりました。

しかし、上下水道事業を取り巻く環境は人口減少型社会の到来や節水機器の普及に伴う有収水量の減少で、水道料金及び下水道使用料が減収し、将来的には厳しい経営が見込まれます。

今後も、安心・安全・快適な上下水道事業を継続するため、民間活力導入や広域化の研究等、経費削減に努めながら経営基盤の強化を図る必要があります。

そこで上下水道事業の今後の10年間の事業運営の指針とする「芦屋市水道ビジョン、経営戦略」及び「芦屋市下水道ビジョン、経営戦略」について、芦屋市附属機関に関する条例第2条に基づき貴審議会に諮問します。

以 上